



Title	語文 第60輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1993, 60
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68857
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

『語文』第六十輯をお届けします。本誌も文進堂発行から大阪大学国文学会発行となり、主に国文学科の同窓・現役の皆さんとの会費によって運営され、漸く安定した基盤のもと年二回順調に刊行出来るようになります。これまでの御協力に感謝し、今後のより一層の御支援をお願いします。

本号は新しい企画の『咸陽宮』絵巻特輯号となりました。伊井氏の咸陽宮・阿房宮の配置規模をめぐっての説話研究、中本氏の漢籍利用の歴史、さらに近本氏の素材研究と、多方面から本絵巻の性格を照射し、加えて専修寺本の翻刻も加わり、『咸陽宮』絵巻研究の基本書の資格を備えました。活用していただければ幸いです。

次号は平常の編集に戻り、国語学・国文学の論文の併載の形となります。御応募をお待ちしています。なお、比較文学講座の併設にともない、本誌とのかかわり、編集方針等が新たな課題となつてきました。いずれその結果を御報告するようになると思います。

(信多 純二)

語文 第六十輯

平成五(癸未)年五月二十五日 印刷
平成五(癸未)年五月三十日 発行

編集・
発行者
大阪大学国語国文学会

〒560 大阪府豊中市待兼山町一―一

大阪大学文学部国語国文学研究室

代表 信多純一

振替口座 大阪 四一二四六四一

電話 (06) 844-1151

印 刷
昭和堂印刷所